

## 県政モニターアンケート調査について

H25. 7. 17

## 1 県政モニターの概要

県民の県政に対する関心を高め、県政への参加を促進するために、広く県政運営に関して意見を募るため、1,200人規模の「県政モニター」を設置している(任期H24.7～2年間)。

実施は年3回であるが、インターネットを用いた緊急調査を行う場合もある。

モニターの職務は、①アンケートへの回答 ②県政に対する提案、意見等の提出 の2つである。

このたび実施予定の「第3回県政モニターアンケート」において、「人生二毛作社会の仕組みづくり」に関し、10問までのアンケートを行うことが可能。

## 2 アンケートの概要

## (1) 実施時期

- ①調査票発送：平成25年8月
- ②回収、取りまとめ、速報公表：9月
- ③最終結果公表：10月

## (2) 実施方法

郵送またはインターネット(ながの電子申請サービス)を利用

## (3) 対象者について

ア 全モニター数：1,216名(うち、60歳代以上の占める割合：45%)  
(60歳代27%、70歳代以上18%)

## イ 対象者の分類

- ①男女別
- ②年代別

## ③職業別

(「農・林・漁業」、「商・工・サービス業」、「役員・管理職」、「自由業」、「事務職・専門技術職」、「主婦・主夫」、「パート、アルバイト」、「学生」、「無職」などに分類)

## ④地域別

県下10広域別に区分

※上記①～④は、調査票回収時に分類が可能である(設問不要)。

## (4) 調査項目(案) (設問が必要なもの)

別紙のとおり

## 県政モニターアンケート調査項目(案)

Q1 現在、介護保険など様々な制度において、65歳以上を高齢者としていますが、今後は、何歳以上を高齢者とするべきと思いますか。

65歳以上 70歳以上 75歳以上 80歳以上 85歳以上 90歳以上  
わからない

※以下「社会参加活動」とは、家族以外の他者と一緒に行う活動または、家族以外の他者のために行う活動とし、就業も含めます。

Q2 高齢者の社会参加活動を推進することは必要だと思いますか。

必要である 必要でない わからない

Q3 Q2で必要であると答えた方

高齢者の社会参加活動を推進することが必要と思う理由は何ですか。(複数回答可)

健康維持 労働力確保 経済の活性化 コミュニティの活性化  
高齢者・障害者・子育ての支援の担い手 郷土芸能継承 環境保全 防犯・防災  
その他( )

Q4 Q2必要でないと答えた方

高齢者の社会参加活動を推進することが必要ではないと思う理由は何ですか。

(複数回答可)

高齢者は支えられるべきである。退職後まで活動を強いるべきでない。  
個人の自由である。 その他( )

以下、回答いただく方御自身のことをお聞きします。

Q5 就労希望時期(何歳頃まで仕事をしたいですか)

60歳くらいまで 65歳くらいまで 70歳くらいまで 75歳くらいまで 76歳以上  
働けるうちはいつまでも わからない

Q6 Q5で回答した理由はなんですか (複数回答可)

- ①安定した収入を得るため
- ②臨時収入を得るため
- ③健康維持のため
- ④いきがい・社会参加のため
- ⑤頼まれたから
- ⑥時間に余裕があるため
- ⑦その他( )

Q7 希望する社会参加活動の形態はどのようなものですか (複数回答可)

- ①正規雇用
- ②パート・アルバイト
- ③シルバー人材センター会員
- ④創業・起業
- ⑤有償ボランティア
- ⑥無償ボランティア
- ⑦生涯学習
- ⑧その他( )

Q8 高齢者の希望する社会参加活動の促進するために、どのような対策が必要だと思いますか

(複数回答可)

- ①ハローワークによる職業紹介の充実
- ②シルバー人材センターの充実
- ③起業・創業支援
- ④長年培った専門的知識や経験を活かせる新たな高齢者の求職支援サービス・マッチング
- ⑤ボランティア活動情報提供とマッチング
- ⑥健康づくり支援(食育・健康講座等)
- ⑦高齢者の社会参加活動に関する相談・マッチングを一元化した窓口の設置
- ⑧シニア大学の充実
- ⑨その他( )

Q9 以上のほか、高齢者の社会参加活動の促進のあり方に関して、何かご意見がございましたら、下記に記入願います。